

平成23年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	海外交流審議会費			担当部局庁	領事局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度				担当課室	政策課			課長 鈴木 光太郎	
会計区分	一般会計			施策名	IV-1 領事サービスの充実				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第8項 外務省組織例第90条及び92条			関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	外務大臣の諮問に応じて、海外との人の交流に関する重要事項を調査審議するとともに、諮問に関連する事項について意見を具申する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	海外交流審議会は、外務省組織令(第90条及び第92条)によって設置された外務大臣の諮問機関である。その起源は昭和30年7月に総理府に設置され同59年7月1日に行政改革の一環として外務省に移管された海外移住審議会であるが、同審議会は平成13年1月の中央省庁改革を機に、海外交流審議会に発展・改組された。 本審議会は、外務大臣が任命する学識経験者20名以内の委員によって構成、近年、国際化・グローバル化の進展により、領事サービスに対する国民のニーズは多様化し、これまでにない新たな重要課題も浮上、領事関連分野の専門家や幅広い見識を持つ有識者の意見の重要性が高まっている。これまでに「領事改革及び外国人問題」(平成14年10月～平成16年10月)、「我が国の発信力強化のための施策と体制」(平成18年3月～平成20年2月)について議論。平成21年度から、別の議題での開催を準備していたが、審議会の役割の変化や業務効率化の流れ等をふまえ、当面の開催を見送ることとした。								
実施方法									
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		補正予算	-	-	-	-			
		繰越し等	-	-	-	-			
		計	0.6	3	0.4	-			
	執行額		0	0	0				
	執行率(%)		0	0	0				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)	
	提言数(審議会の役割の変化や業務効率化の流れ等をふまえ、開催が見送られてきていたが、23年度よりはそれまでの実績を踏まえ予算要求を見送った。)		成果実績	数	0	0	0	-	
			達成度	%	0	0	0		
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	審議会開催日数		活動実績 (当初見込み)		0	0	0	0	
					(1) (0)				
単位当たり コスト			算出根拠						
平成23 (単位:千円) 年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求						
		-	-						
	計	-	-						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	△	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成21年度から、別の議題での開催を準備していたが、審議会の役割の変化や業務効率化の流れ等をふまえ、当面の開催を見送ることとした。他方、海外交流審議会は、外務省組織令及び海外交流審議会令にて定められていることから、法的手続きを経て廃止とするのではなく、今後新たに審議会開催の必要性が生じる場合も想定し、休止とすることとなった。		
予算監視・効率化チームの所見			
- -			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					